

探求書道 シラバス (高校書道 I、教育出版)

教科名(芸術) 科目名(探求書道) 単位数(2)芸術選択 担当クラス (3年)

1、学習の到達目標等

学習到達目標	<p>1、書道における創造的な活動を通して、書を愛好する心情を育てる</p> <p>2、書を楽しむ態度を通して感性を高め、書の文化や伝統についての理解を深めていきます。</p> <p>3、1と2の学習を通して、個性豊かな表現の能力と書的美しさを感じ取る鑑賞の能力を伸ばしていきます。</p>
使用教科書・副読本	高校書 I 38 光村 書 I 308

2、授業計画

学期	月	配当時間	題材	目標及び主な指導内容	評価の観点
1	4	6	探求書道について	書の学習に必要な用具、用材の特徴を理解し表現方法を学習	ワークシート提出 作品提出
	5	8	漢字の書 篆書の古典	甲骨文、金文、清時代の篆書作品を臨書して篆書の筆法を学ぶ	作品提出
	6	8	隷書の古典	篆書より変化して成立した隷書の技法を臨書を通して学ぶ	作品提出
	7	6	篆書、隷書古典の学習のまとめ	篆書の特徴と隷書の特徴を理解できているか確かめてみよう	作品提出
2	9	6	草書の古典の学習	漢代に派生した草書の文字を臨書し草書の特徴を体感してみる	作品提出
	10	8	行書の古典の学習	現代の人でも読め程度の文字としての行書の古典を臨書し、行書の特徴を理解しよう	作品提出
	11	8	草書・行書古典の学習のまとめ	草書と行書の特徴と古典作品の臨書がどれだけ理解できたか見てみよう	作品提出
	12	6	楷書の古典の学習	唐時代から魏時代の楷書古典を臨書し楷書の古典の書風を体感しよう	半切作品提出

学期	月	配当時間	題材	目標及び主な指導内容	評価の観点
3	1	8	仮名書の学習	平安時代に成立した日本独特の仮名書にふれ、かなの書の魅力を味わってみよう	作品提出
	2	2	漢字かな交じりの書	現代生活にあった漢字かなの書をこれまでの古典学習を踏まえながら、学習しま	作品提出
	3	4	仮名書、漢字かな交じりの書のまとめ	仮名の書の背景である草書、現代生活に即した漢字かなの書どれだけ、理解できたかまとめてみよう	作品提出

3、評価方法

<p>1、提出作品、「学習記録」の記録状況、「学習のまとめ」の内容、用具・教材の扱いを含めた学習活動への参加の態度などを基に総合的に評価します。</p> <p>2、学期全体の評価は、提出作品で60%「学習記録」と「学習のまとめ」で20%、学習活動への参加態度20%の配分で行います。</p> <p>3、提出作品については漢字の書(臨書)においては対象となる古典の特徴を表現できたか、創作作品においては自分のいとしたように表現することができたか、仮名については基本的な用筆、正しい字形が修得</p> <p>4、年間の学習評価は、1, 2, 3学期の成績を総合し、年間の学習成績とします。</p>
--

4、評価の観点、内容及び評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
関心・意欲・態度	書を愛好し、古典の学習を通して書の文化や伝統についての理解をふかめようとしているか。漢字の書、仮名の書、漢字仮名交じりの書の学習を通して、意欲的、主体的に表現や鑑賞の活動を行い、書の喜びを味わおうとしているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加の仕方や態度 ・「学習のまとめ」の内容 ・提出作品 ・定期考査
芸術的な感受や表現の工夫	感性を高め、漢字仮名交じりの書、漢字の書、仮名の書の学習を通して個性豊かな能力を伸ばし、創造的な表現を工夫しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・提出作品 ・「学習のまとめ」の内容
創造的な表現の技能	漢字の書・仮名の書・漢字仮名交じりの書において個性豊かな表現をするために、幅広い表現理論と技能を身につけているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・提出作品
鑑賞の能力	古典の学習を通して書の歴史や文化について理解し、鑑賞の活動の中で書の部を噴石的、総合的にとらえ、そのよさや美しさを味わっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・提出作品 ・「学習のまとめ」の内容